



ありえ
有家の浜を守る会

～ 郷土料理「イギリス」を伝承しつつ有家の浜を守り続ける ～

【受賞者の概要】

有家の浜を守る会

- ・所在地:南島原市有家町石田8番地12
- ・創立時期:平成20年
- ・会員数:84名



【受賞時の活動・現在の活動】

島原半島の郷土料理である「イギリス」の伝承活動を行っている。近年、主原料である海藻が少なくなり、おもてなし料理として作られる機会が減少したため、地域の食文化を支えてきた世代が危機感を抱き、郷土料理を次世代に伝承していくことを目的に活動を開始しました。

「イギリス」の調理法だけではなく、歴史やルーツを学ぶため、小豆島の四海漁協女性部と交流を図っています。これまでに、民泊で来た学生や地元の子どもたち約1,000人に「イギリス」料理を伝授しました。

※イギリスとは…海草を煮溶かして冷やし固めた料理



【これまでの食育活動を通して思うこと】

郷土料理「イギリス」を通して世代間交流が図られていると思います。

主原料が海草であることから、海の役割や大切さの伝承にも寄与しています。

【今後の展望(これからの夢)】

今後は、調理指導を中心とした伝承方法から漁村文化の座学を盛り込むなど、プログラムの構成に幅を持たせる予定で、浜の活性化に向け、活動を続けていきたいです。

平成23年度
受賞

いとなが
糸永 キヌヨ

～ “仲よく楽しく” 料理教室を通じた食育活動 ～

【受賞者の概要】

糸永 キヌヨ

- ・食生活改善推進員
- ・南島原市在住



【受賞時の活動・現在の活動】

昭和42年より口之津わかば会に入会し食生活改善推進員として地域の方々の健康づくりに貢献。生活習慣病予防のため、食事のバランスや減塩の大切さに視点をおいた料理教室、次世代を担う子ども達へのよい食生活習慣づくりのため、乳幼児や学童児童への料理教室、若い母親に手作りおやつの推進など、ライフステージに応じた途切れのない食育活動が評価され、平成23年度食育推進活動表彰を受賞。

現在は、中学生向けの郷土料理伝承活動としての六兵衛作り、イベント時における郷土名物「与茂作饅頭」作りなどの活動も加わっています。



【これまでの食育活動を通して思うこと】

私は、食品添加物が気になります。皆さんも気にかけていただきたいと思います。

南島原市食生活改善推進協議会の若い会員に支えられ、若さと元気をいただいて今も食育活動ができていることに感謝しています。

【今後の展望(これからの夢)】

今後は、南島原市食生活改善推進協議会の若い会員に活動を継続してもらうことを期待しています。



ひらど
平戸食育ワークショップチーム

～ ワークショップを通し、食の循環を体験 ～

【受賞者の概要】

平戸食育ワークショップチーム

- ・所在地: 平戸市紺屋町391
- ・創立時期: 平成22年
- ・会員数: 6名



【受賞時の活動・現在の活動】

平戸産の食材に焦点をあてた食育ワークショップを、小中学校や地域に出向き、子どもや保護者、教職員を対象に実施。同一講座で、生産者や加工者から、日頃のこだわり・工夫を聴き、食材に触れ、その生産・加工品に関連した料理を、目でみて色彩を感じ味わい、その後、生ゴミが土にかえるまでの食の循環を体験できる講座、食に対する感謝や地産地消の重要性、食品の選び方、限りある資源の大切さを理解し、より実践へと結びつきやすいように考えた活動が評価され、平成23年度食育推進活動表彰を受賞しました。

近年は、活動を縮小していますが、平戸産の旬の食材をテーマに「味わう会」などを開催し、生産者と消費者が直接語り合える場を作っています。



【これまでの食育活動を通して思うこと】

食育ワークショップの活動では、講師となった生産者や加工者は消費者へ直接語りかけることができ、自分の言葉で伝え、反応が返ってくることで、更なる意欲の向上に繋がりがプロ意識も引き出されていたと思います。また消費者も、普段口にする「食材」を生産の過程から学ぶ事ができ関心が高まったと思います。

【今後の展望(これからの夢)】

自然の恩恵、豊かな食材に恵まれた平戸市ならではの活動を大切に、多くの人たちが、「食」を学び経験する場を広げ、「食育」の実践が出来る仲間たちを増やしていきたいです。